

# イリス・インターホンスタンドA・B・C・D

## 取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

### 安全に関する記号 記号の意味



- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

### 一般情報に関する記号



- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

### <施工の前に>



- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- ポストの取付けに関しては、別紙取付説明書「ポスト上置き・横付け部品セット(F087)」を参照してください。

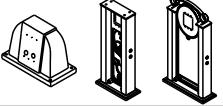
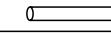
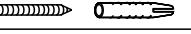
### <施工上のご注意>



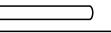
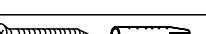
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- モルタル・鉄粉は木材の変色の原因になりますので、付着した場合は速やかに取除いてください。

## ■梱包明細書

①インターホンスタンドB・C・D

| 名 称                    | 略 図   | 員 数 |
|------------------------|---|-----|
| 本体                     |  | 1   |
| 調整チューブ                 |  | 1   |
| ①-① φ5.5×45ト拉斯樹脂プラグ付ネジ |  | 4   |
| 取付説明書                  | —   | 1   |

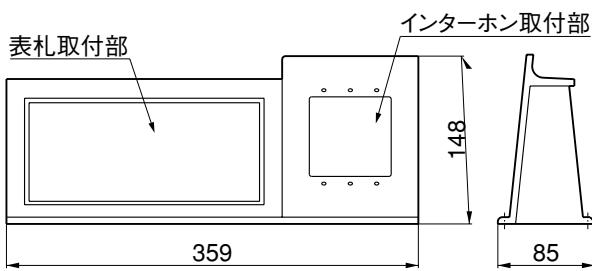
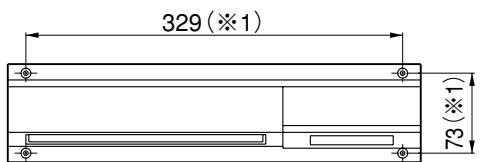
②インターホンスタンドA

| 名 称                    | 略 図   | 員 数 |
|------------------------|---|-----|
| 本体                     |  | 1   |
| 調整チューブ                 |  | 1   |
| ネームシール（シルバー）           |  | 1   |
| ②-① φ5.5×45ト拉斯樹脂プラグ付ネジ |  | 4   |
| 取付説明書                  | —   | 1   |
| 取扱説明書                  | —   | 1   |

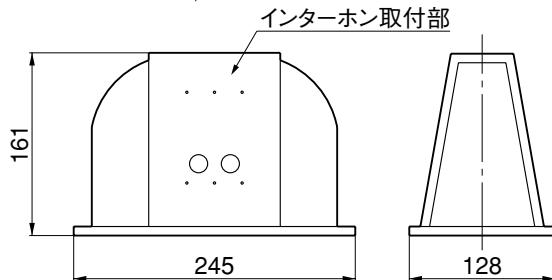
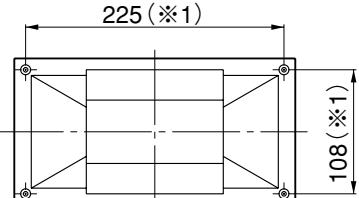
## 1. 姿図および基本寸法

※図中の(※1)寸法は取付のピッチを示します。

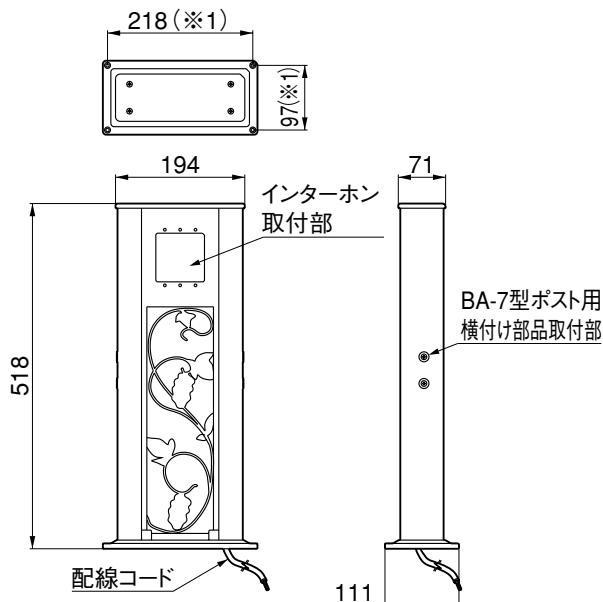
1-1 インターホンスタンド A



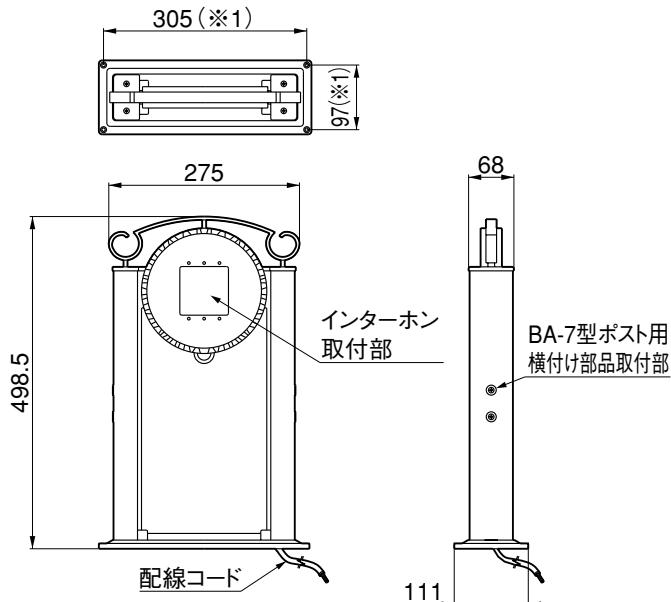
1-2 インターホンスタンド B



1-3 インターホンスタンド C



1-4 インターホンスタンド D



## 2. インターホンスタンドの取付け

### 2-1 インターホンスタンドA・B・C・D共通の作業

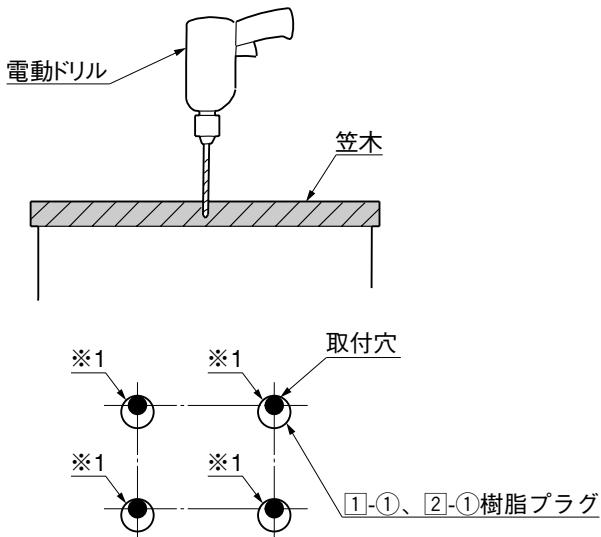


図2-1 樹脂プラグ差込み詳細

- ① 取付けピッチに合わせて、笠木部分に電動ドリル等で $\phi 6$ の下穴をあけてください。
- ② インターホン子機の配線を笠木上部のCD管から門柱下部の結線ボックスまで通して、子機の端子へ結線をしてください。
- ③ インターホン子機の取付は子機付属のM4ネジを利用して本体へ取付けてください。
- ④ 笠木下穴に樹脂プラグを差込んで本体を置き、①-①、②-①で取付けてください。

#### ポイント

- 図2-1のように、樹脂プラグは偏芯タイプです。下穴に差込むときには取付穴の方向を揃えてください。(※1)

### 2-2 インターホンスタンドA

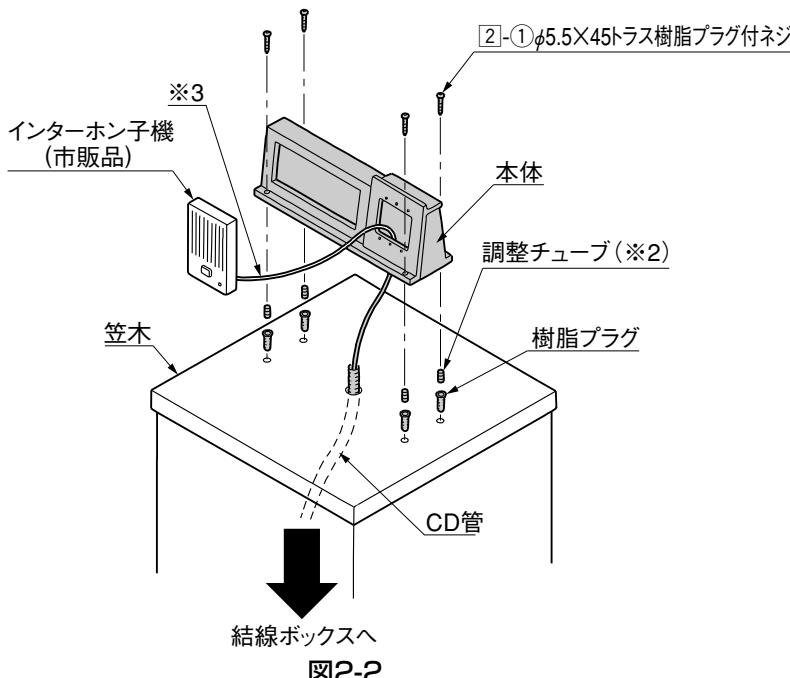


図2-2

#### 補足

- 本体に傾きがあるときは本体と笠木の間に調整チューブをカットして入れて、傾きを調整してください。(※2)

#### 補足

- インターホンスタンドAの配線は、現場で手配してください。(※3)

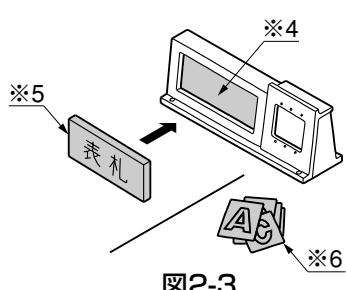


図2-3

#### 補足

- 表札部(※4)には表札かネームシールのどちらかを選んでください。
- 表札(市販品)はL198×H84関東サイズの表札が取付可能です。(※5)表札は接着剤で接着できます。
- ネームシールは付属のものを使用してください。(※6)

## 2. つづき

### 2-3 インターホンスタンドB

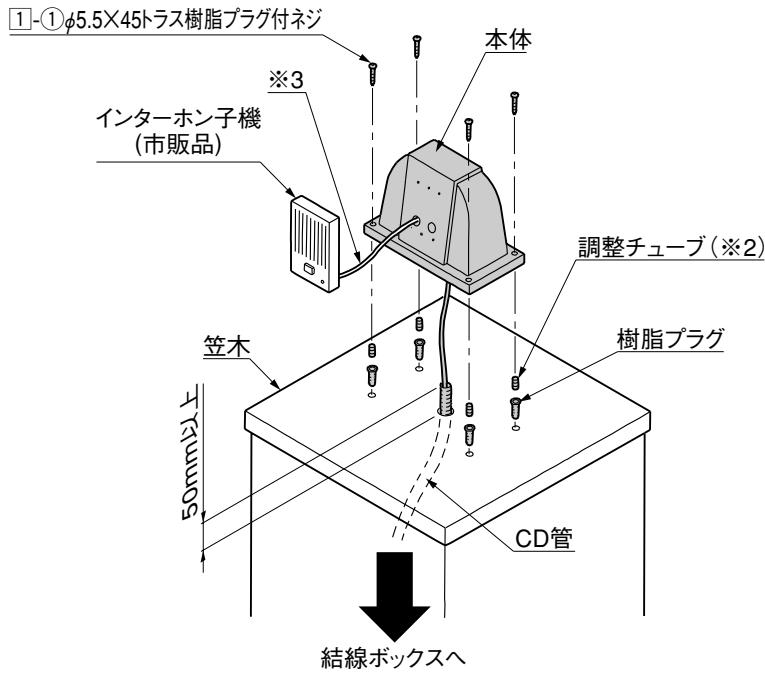


図2-4

#### 補足

- 本体に傾きがあるときは本体と笠木の間に調整チューブをカットして入れて、傾きを調整してください。  
(※2)

#### 補足

- インターホンスタンドBの配線は、現場で手配してください。(※3)

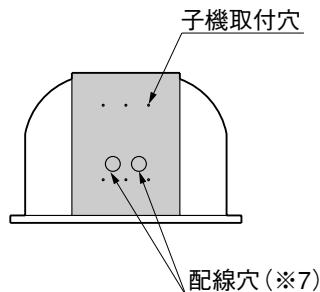
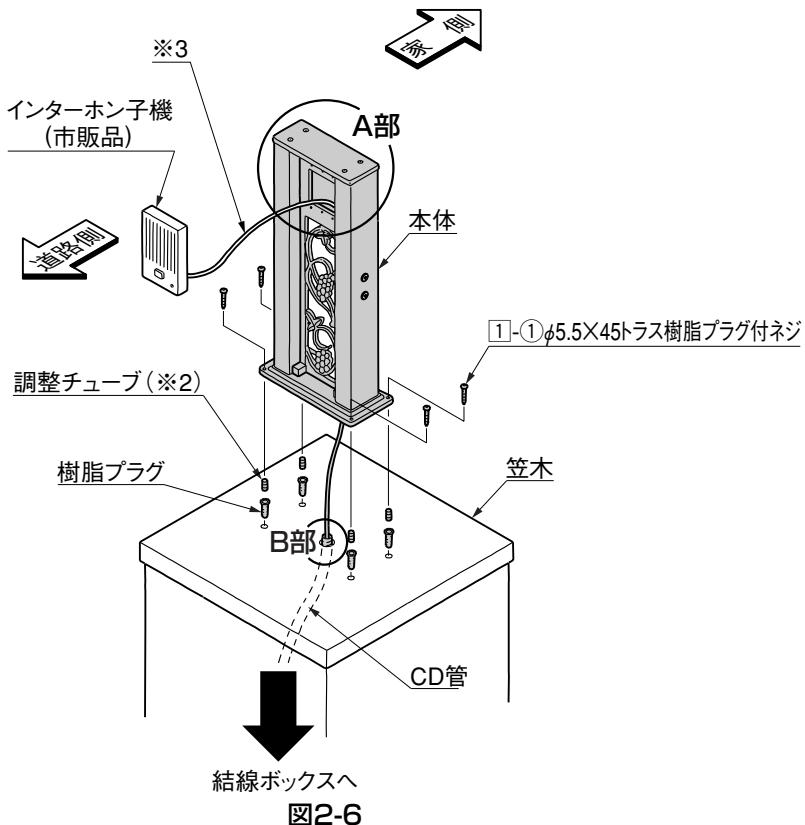


図2-5

#### 補足

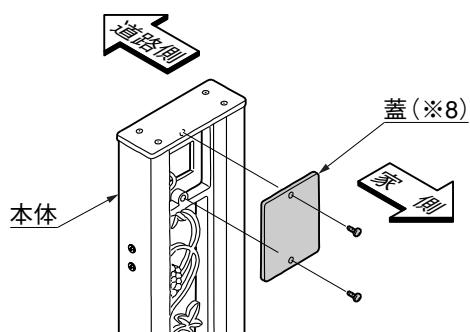
- 子機に合った左・右どちらかの配線穴を使ってください。(※7)

## 2-4 インターホンスタンドC・D ※本体にはインターホン子機から1500mmの配線が付いています。



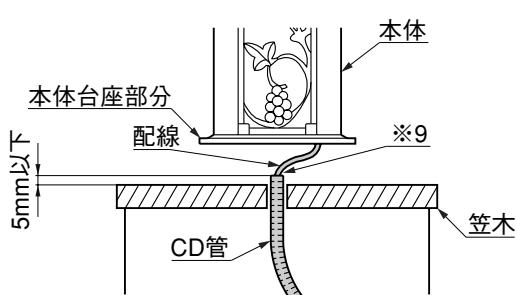
### 補足

- 本体に傾きがあるときは本体と笠木の間に調整チューブをカットして入れて、傾きを調整してください。（※2）



### ポイント

- 本体裏面の蓋（※8）を取ると結線・メンテナンスが容易にできます。



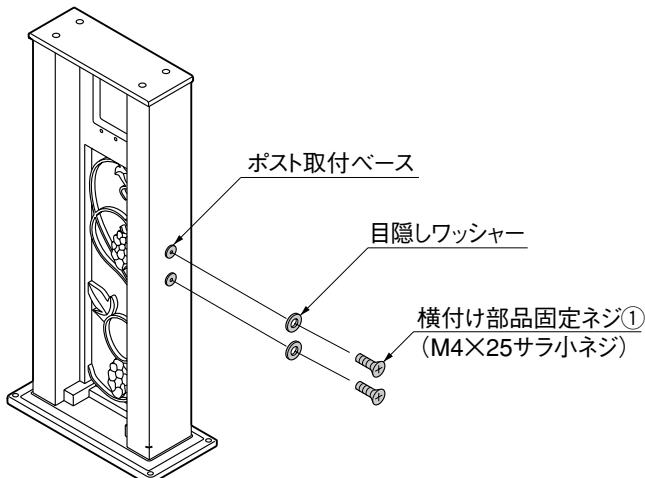
### 注意

- 本体台座部分に配線が納まります。CD管と配線の間を市販のコーティング剤または防水シールなどで防水してください。電装品の誤作動につながります。（※9）

図2-8 B部詳細

### 3. BA-7型ポスト用横付け部品の取付け

#### 3-1 インターホンスタンドC・Dの場合



- ① 本体ポスト取付面の目隠しワッシャー・  
「横付け部品固定ネジ① (M4×25サラ  
小ネジ)」をはずしてください。

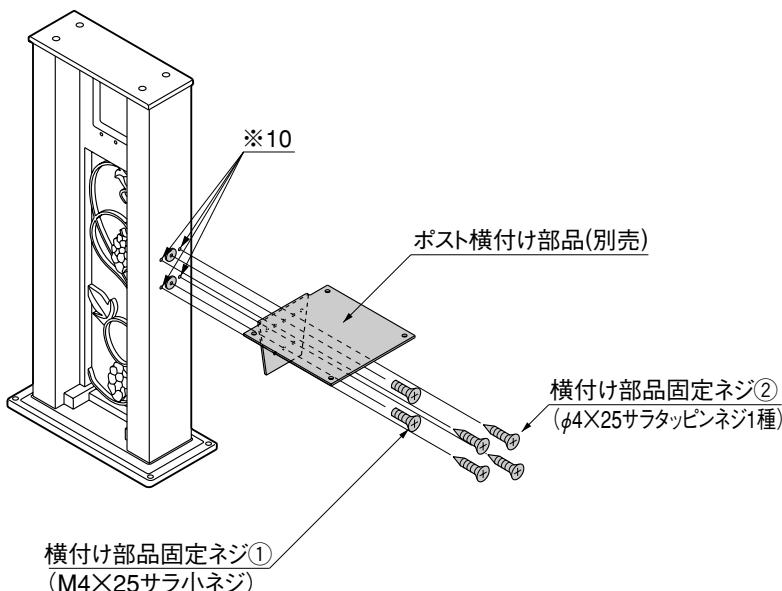
##### 補足

- 「横付け部品固定ネジ① (M4×25サラ  
小ネジ)」はポスト横付け部品の取付に  
使います。すてないようにしてください。

- ② 本体へ  $\phi$ 3.2のポスト取付穴を4ヶ所あ  
けてください。(※10)

##### 補足

- ポスト取付穴位置は、「ポスト上置き  
横付け部品セット(F087)」の取付説明  
書で確認してください。(※10)



- ③ ①で取りはずした「横付け部品固定ネジ  
① (M4×25サラ小ネジ)」を使って、本  
体ポスト取付ベースにポスト横付け部  
品を取付けてください。

- ④ 「ポスト横付け部品」(別売)内の「横付け  
部品固定ネジ② (φ4×25サラタッピ  
ングネジ1種)」でポスト横付け部品を固定  
してください。

##### 注意

- ネジはしっかりと最後まで締めてく  
ださい。この時、ネジの締めが不  
十分な場合、ポストの振動や落下につ  
ながることがあります。

## 4. ネームシールの貼り方

※ネームシールは、本体セットのものを使用してください。

### 4-1 インターホンスタンドBの場合

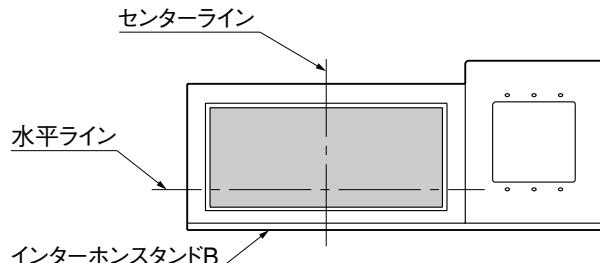


図4-1

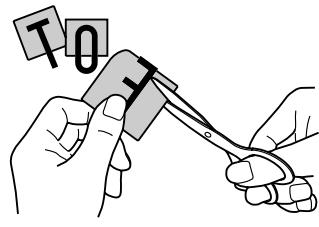


図4-2

- ①シールを貼る場所にあとから消せる物で、センターラインと水平ラインを引いてください。(図4-1参照)

- ②文字に合わせて裏紙をハサミで5分の1程度に切ってください。(図4-2参照)

#### 補足

- 裏紙を切るときは、文字を切らないように注意してください。

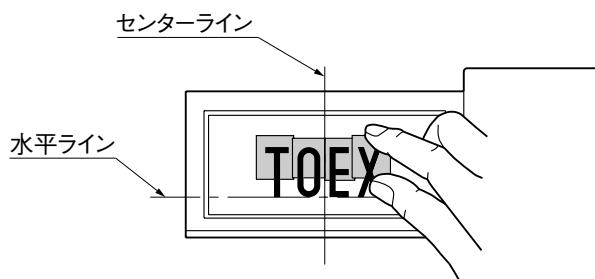


図4-3

- ③水平ラインと文字の位置を合わせ、文字をセンターラインから左右等間隔になるよう仮貼りしてください。(図4-3参照)



図4-4

- ④裏紙をはがし、ネームシールがインターホンスタンドBからはがれないようしつかり貼り付けてから、センターラインと水平ラインを消してください。(図4-4参照)



取説コード  
**F086**

IE-J①  
200203B\_1001